

科目名	環境都市計画 Environmental Urban Planning	科目コード	A3190
-----	--	-------	-------

学科名・学年	環境都市工学専攻・1年（プログラム3年）
担当教員	宮腰和弘（環境都市工学科）
区分・単位数	学修単位科目・選択・2単位
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	
補助教材	
参考書	都市計画教科書第三版，彰国社，2001，都市計画第三版，共立出版

【A．科目の概要と関連性】

都市及びその周辺地域における環境に配慮し、土地利用を計画し、社会基盤施設を整備していく際の計画手順について講義する。その際に、地方都市、積雪地域における都市の問題について現況、問題点を把握し、分析手法、意志決定などについて手法も含め解説を行う。

関連する科目： 都市計画(1)，都市計画(2)，交通工学，応用交通工学

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(D)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
都市計画と環境について理解する。	50%	(D1)
土地利用と社会基盤について理解する。	50%	(D1)
	-	-

【C．履修上の注意】

社会的な事項が多いため新聞を読むこと。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。XX点以上を合格とする。

定期試験（40%）【内訳：前期末40】

レポート（60%）

【E. 授業計画・内容】

前期

回	内容	課題
1	都市論 都市化と都市問題について	項目対象章の予復習とレジメ作成
2	都市計画論 都市計画の思想、概念、歴史について	"
3	都市の構成要素 主として街路や建築敷地について	"
4	都市の緑とオープンスペース	"
5	都市解析 都市に関する資料と情報処理、計画策定の計量モデル	"
6	都市化と住宅問題について 都心居住と地方都市居住について	"
7	都市の環境について	"
8	都市の空間構成について 都市基本計画を中心として	"
9	都市交通計画 公共交通機関と都市について	"
10	都市設計 都市建築物及び土木構造物のスケール	"
11	都市計画における規制と事業	"
12	都市計画法規 法定都市計画について	"
13	都市計画と国土利用	"
14	大都市圏と地方圏の計画	"
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	